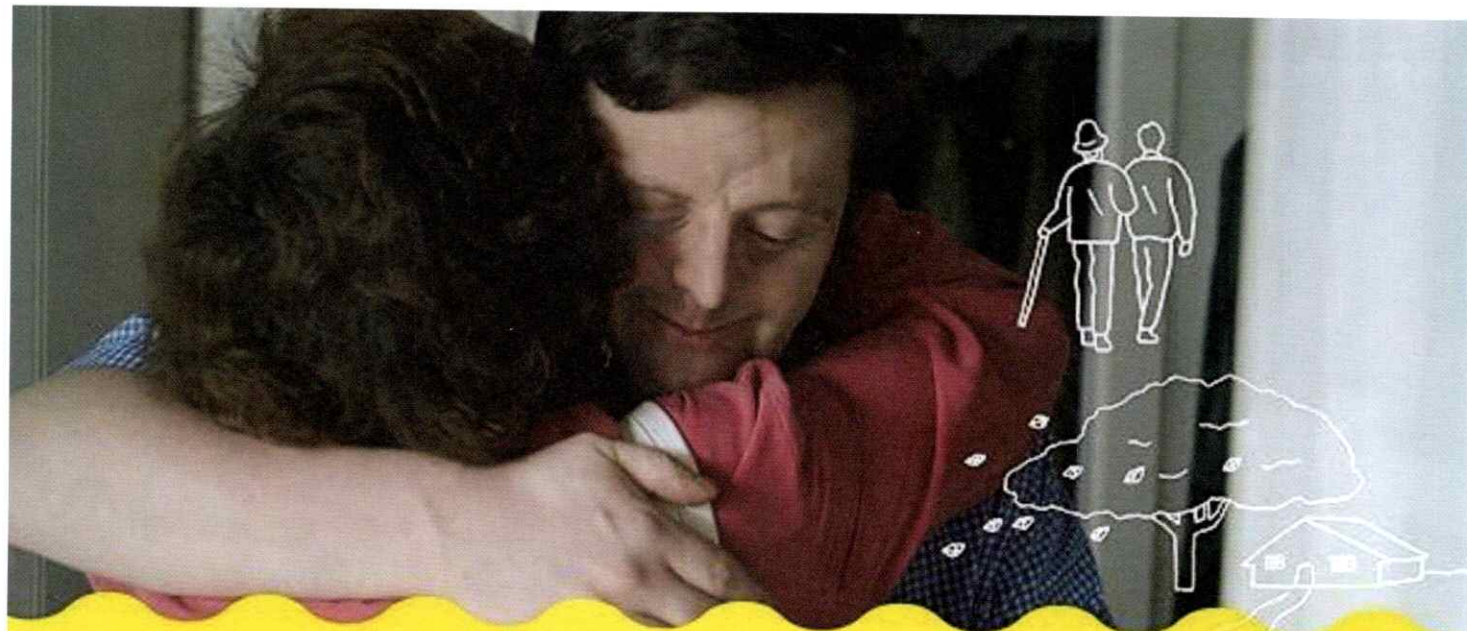




いろいろどりの 親子



寒川町福祉団体協議会 主催上映会 ※無料
(担当：茅ヶ崎寒川地区自閉症児・者親の会)

2025年12月12日(金) [試写] 茅ヶ崎市民文化会館 大会議室 18:30~20:10

2025年12月13日(土) 寒川町健康管理センター多目的ホール ①10:30~12:10 / ②13:30~15:10

F A R F R O M T H E T R E E

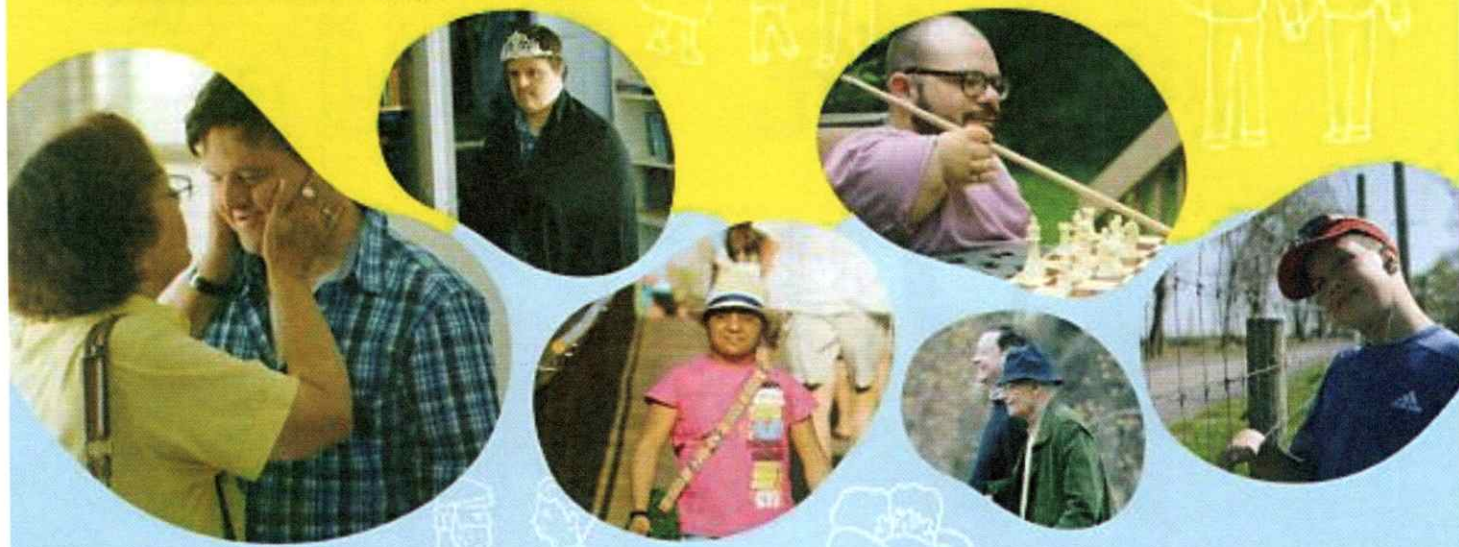
世界中で多様性の価値に疑問が投げかけられている今、
この映画は美しい真実と揺るぎない希望に溢れている。

——アンドリュー・ソロモン

「しあわせの形は無限に存在している」

24カ国で翻訳された世界的ベストセラーノンフィクションの映画化。

全米批評家協会賞など、世界中で50以上の賞を受賞したノンフィクション本「FAR FROM THE TREE」。作家アンドリュー・ソロモンが自分をゲイとして受け入れようと苦悩している両親の姿に直面したことをきっかけに、10年をかけて、自閉症や、ダウン症、低身長症、LGBTなど、親とは“違う”性質を抱えた子を持つ300以上の親子に取材。家族の本質を探ったこの一冊は、24か国語に翻訳され大ベストセラーとなった。そして、社会派ドキュメンタリー作品を手掛けてきたエミー賞受賞監督レイチェル・ドレッツィンが、深い感銘を受け映画化。ありのままを受け入れ愛する親子の姿を見つめる感動のドキュメンタリーが誕生した。



大きな困難を抱える子どもと親が語る、飾らない真実のストーリー

本作では、さまざまな“違い”を抱えた子どもを持つ6つの親子が直面する困難とその経験から得られる喜び、そして愛情が描かれる。映されるのは、原作者であるソロモンとその父ハワード、かつてダウン症の人々の可能性を世に示す代弁者として人気を博し「セサミストリート」にも出演していたジェイソンと、母エミリーら、6つの親子だ。“違い”をどう愛するかを学んでいく親子の姿を追いながら、その“違い”を欠陥としてではなく光として祝福する方法を見出していく過程は、しあわせの形は無限に存在していることを、私たちに気づかせてくれる。

監督:レイチェル・ドレッツィン 原作:アンドリュー・ソロモン「FAR FROM THE TREE: Parents, Children and the Search for Identity」音楽:ヨ・ラ・テンゴ、ニコ・ミューラー 提供:パップ、ロングライド 配給:ロングライド ©2017 FAR FROM THE TREE, LLC longride.jp/irataridori/

「いろとりどりの親子」上映会 (字幕付き・上映時間 93 分)

2025年12月12日(金) [試写] 茅ヶ崎市民文化会館 大会議室 18:30~20:10(18:00 開場)

12月13日(土) 寒川町健康管理センター多目的ホール

①10:30~12:10(10:00 開場) ②13:30~15:10(13:00 開場)

<申し込み・問い合わせ(担当:小川原)> TEL:080-5677-6826、E-mail:kec_chee★yahoo.co.jp

※ E-mail でお申し込みの際は、★を@に変えて送信してください。 ※ 各回 50 名・事前申込制・入場無料

主催: 寒川町福祉団体協議会

後援: 寒川町 茅ヶ崎市 寒川町社会福祉協議会 茅ヶ崎市社会福祉協議会